

# 風を感じて No. 303 R1. 9月

こおろぎをなくさん見かけようになり、季節の移り変わりを 編集 原誠一 文に  
感じています。皆様いかがお過ごしでしょうか。 TEL. FAX  
9/ 0968. 26. 4339

① 稲... 8月の20日過ぎごろから、早くも「秋雨前線」が発生して、雨の日が続く  
ようになりまして。が、本当に秋雨?と疑うほどの長雨、そして大雨...  
稲の穂が出始めたころから、あつと雨が続いています。稲は、1週間ほどかけ  
て出穂し、受粉するので、あつと雨です。ちゅんと受粉してくるのでしょうか...

お米の収量に影響が出るのでは、と懸念されています。  
又、これから台風シーズンを迎えます。無事に実りの  
秋を迎えらることを、たじろたじろ祈るだけで、  
稲作農家だけでなく、野菜や花を作っている方々も  
この長雨によって「種が播けない、苗が植えられ  
ない、作物が育たない...」など、いろんな  
影響が出ているようです。



← 稲の穂が「ほぼ」出揃った  
ところ。実が熟していくと  
穂が垂れてきます。

② 大豆... 夏の草は元気がよく、アツという間に大きくなるものです。除草剤  
を使いませんで、機械で大豆と大豆の間を中耕・培土をして、雑草を  
抑えたり、手取り作業をしたりして、手入れしてきました。

これを10日おきに3回行うことで、雑草に負けることなく元気に育っています。  
この3回の手入れが終わった後に、長雨となり  
ましたので、早目早目に作業をして良かったので。  
たじろ、大豆の花が咲くころに長雨に遭っています。  
影響がないことを祈るだけです。



← 大豆がこんな  
大きくなりました。  
今のところ虫の被害は  
なくホッとしています。

5月に皆さんを手植えして頂いた  
稲です。スズメ唄のテープを  
張っています。これからは日に日に  
色づいていきます。22日(日)の  
イベントにふるって御参加下さい



## 防災対策は大丈夫ですか？

• 水害... 台風や大雨対策では、気象情報に注意し、早目に家のまわりを点検  
しておきましょう。飛ばされそうなものはあらかじめ固定し、断水に備えて水も  
用意し、屋根や家屋の老朽箇所があれば、その時になって困らないよう、  
補修を済ませておきたいものです。

• 地震・火災... 地震が起きたら、まず落ち着いて身の安全を確保することが大切  
です。座布団等で頭を守り、丈夫な机やテーブルの下にもぐり込みます。そして、  
あわてて外に飛び出さないようにし、もし、外に逃げることになっても、狭い道や  
ブロック塀の近くは避けたい方が安全です。

又、火災への備えも大切です。すぐレカスの元栓を閉め、電気のコンセントも抜き  
ましょう。運悪く出火したら大声を上げ、隣近所の助けも借りて、初期消火に努め  
ましょう。

熊本地震を振り返ってみると、大きな揺れに突然、見舞われた時、ひび自分の  
体を支えるのが精一杯で、しかも気が動転して「早く外に出ないと、家がつぶれる」  
とばかり思っていました。身の安全を確保したり、カスの元栓を閉めたり、外に  
飛び出さない、というのは、落ち着いていないとできないことです。「あわてない」  
ということは、とても重要なポイントを感じました。

• いざという時に役立つ備品... 揃えておきたいものはいろいろありますが、  
中でもこれは、というものを3つほど...

- ① 長袖の服... 雨からの季節はもちろん、夏場でも用意したいものです。体を暖める  
だけでなく、けが人を運ぶ担架にすることができま。
- ② ゴミ袋... 厚手の大きなゴミ袋は、一部をカットして雨から（ま）くしたり、寒い  
場合には、全体を覆って、暖をとることができま。
- ③ スーパーの袋... つなげば丈夫なロープ。水を入れて火をたけば、お湯  
だって沸かせま。水を入れて運べばバケツの代わりに... と用途は広いで

5 近年は、日本各地で大きな災害が起きるよう  
なってきました。(び配の種は尽きませんが、「備えあれば憂い  
なし」です。日ごろの心構えがものをいいます!

